

「見て★座って！お気に入りのイスをみつけよう！」博学連携授業(高2美術)

12月16日(水)、県立近代美術館より2名の講師をお招きし、体験型鑑賞の授業を行いました。

県立近代美術館は、国内外の作家の様々なイスを収集しており、「椅子の美術館」としても親しまれています。

「どの生徒にも、身体や視覚をとおして、心地よさ、美しさを感じてほしい」という願いから、シンプルに「お気に入りを選ぼう！」と目当てを設定し、ゆったりとイスに座って感じる時間をとりました。

密を避けるために会場を分け、2つのグループで活動し、どちらのグループもとても楽しそうでした。

12脚のイスの中には、ロッキングチェア(1890年頃にデザインされた作品:写真①)や、日本でも有名な柳宗理(やなぎ そうり)のバタフライ・スツール(写真⑤)などがあり、思い思いに座って感触の違いを楽しんでいました。

人気のイスは、①と④で、「リラックスできた」「アトラクションみたい」「お母さんにも座らせてあげたい」など、たくさんの選んだ理由や感じたことを発表できました。

講師の先生方、ありがとうございました！



②ガーデン：リトル・ツリー



③
エクストレム



こんな座り方もできるよ！



④
ブルム



笑顔になっちゃう！



⑤



⑥ジグザグ



⑦プラットナー・ラウンジ・コレクション



どれがいいかな？